

島根県の肝炎対策

2025年1月24日

令和6年度 第2回都道府県肝疾患診療拠点病院間連絡協議会 参加者研修会



肝炎総合対策キャラクター

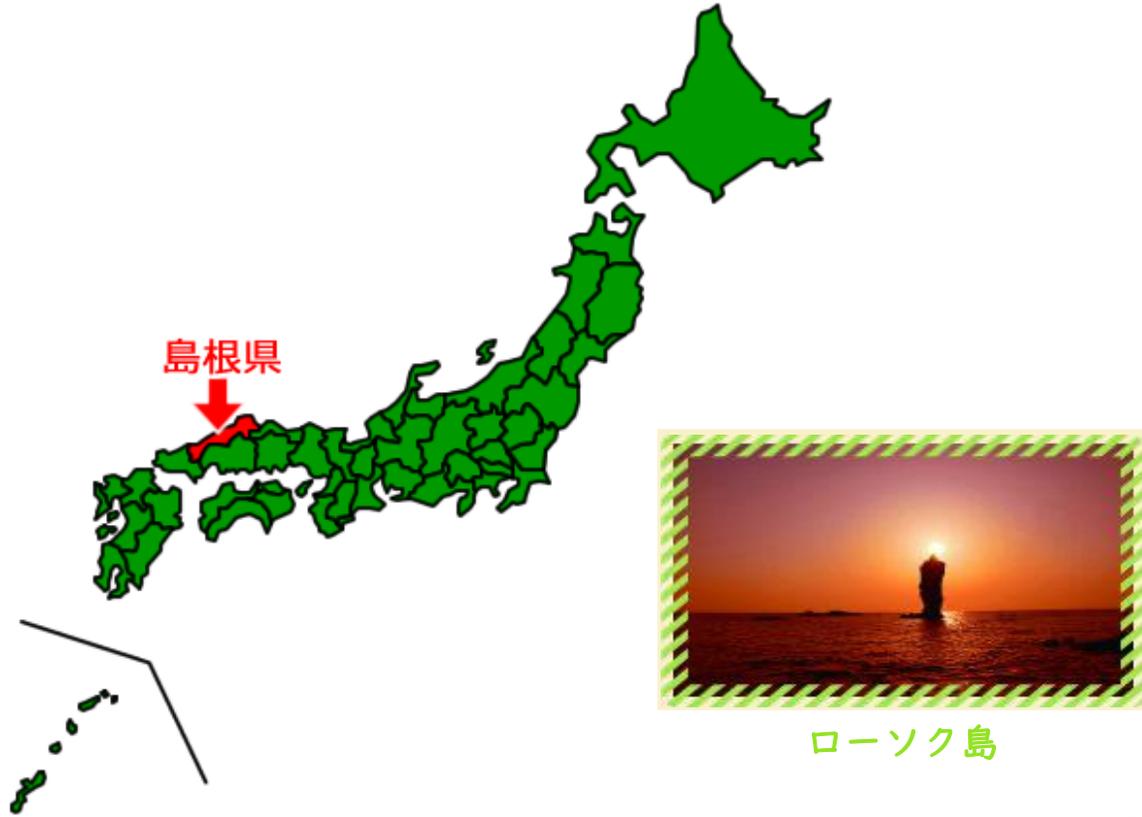
島根県健康福祉部薬事衛生課
感染症対策係



KZちゃん

島根県肝炎医療コーディネーター
キャラクター

島根県の概況



ローソク島



出雲大社



松江城

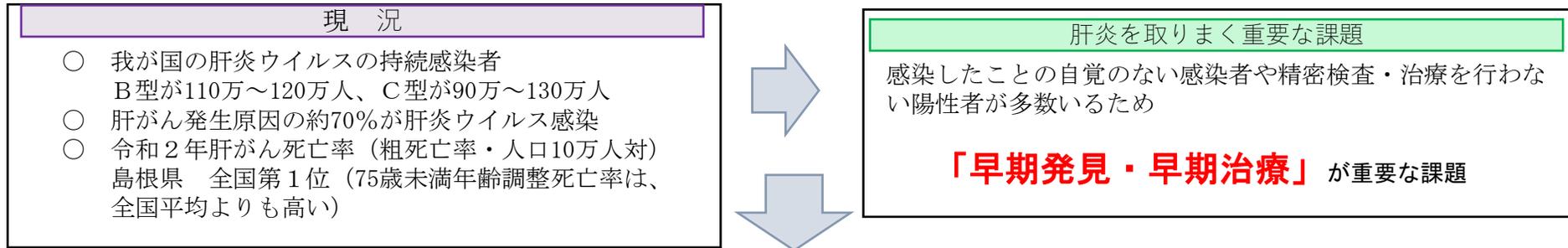


匹見狭

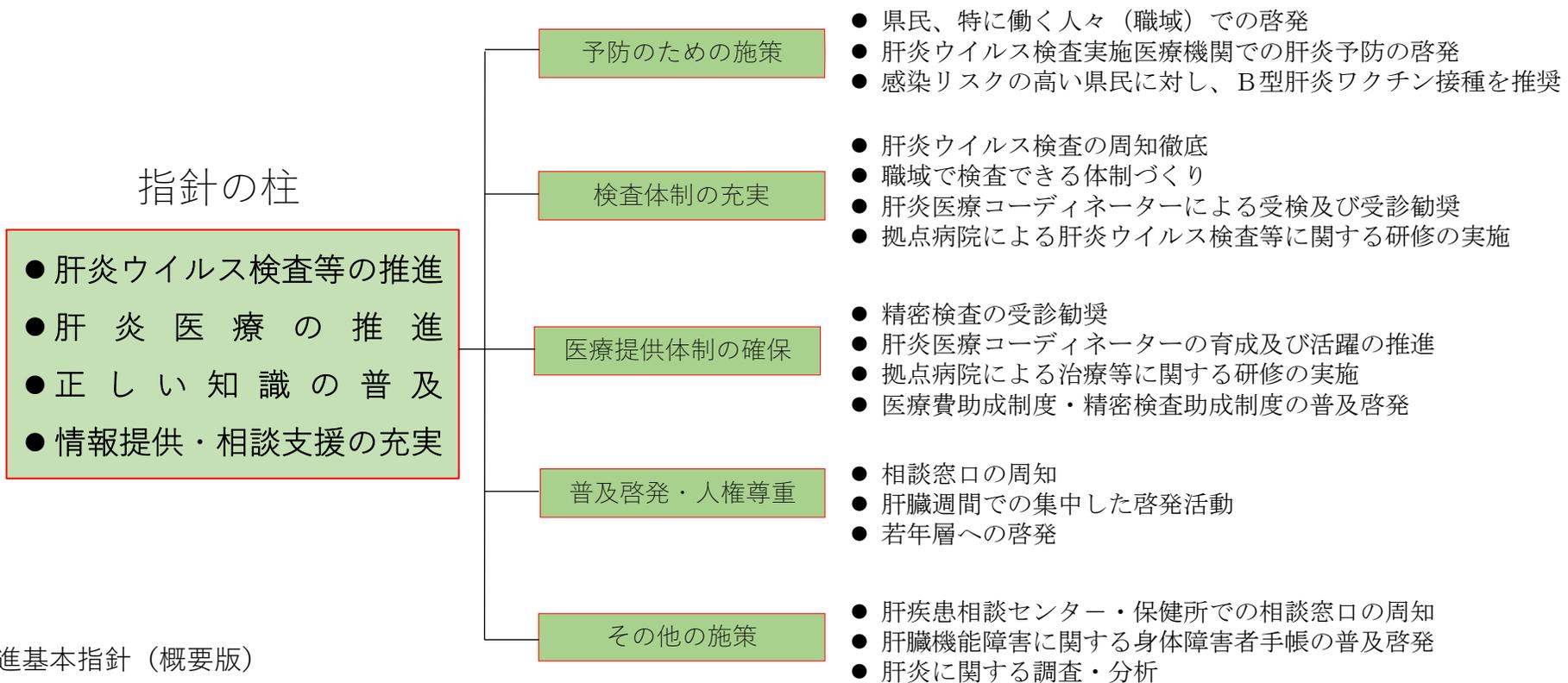
8市10町1村（うち中核市：松江市）
面積6,708.24km²
推計人口 計649,235人（R5.10.1現在）
高齢化率 35.0%（R5.10.1現在）

出典：しまね統計情報データベース

島根県における肝炎対策の全体像（島根県肝炎対策推進基本指針より）



◆指針策定の趣旨
肝炎ウイルス検査から精密検査を受診し、さらに治療へとつなげる取組を推進する



島根県の肝炎対策における目標値と進捗状況 (令和5年度末現在)

評価期間 : 令和4 (2022) 年度 から 令和8 (2026) 年度末まで

(1) 5年間の肝炎ウイルス受検者を21,000人以上とする

⇒ 6,256名

(2) 要精検者の精密検査実施医療機関受検率を向上させる

⇒ 100%

(3) 肝がん年齢調整死亡率 (人口10万人対) を低減させる

評価指標 肝がん年齢調整死亡率

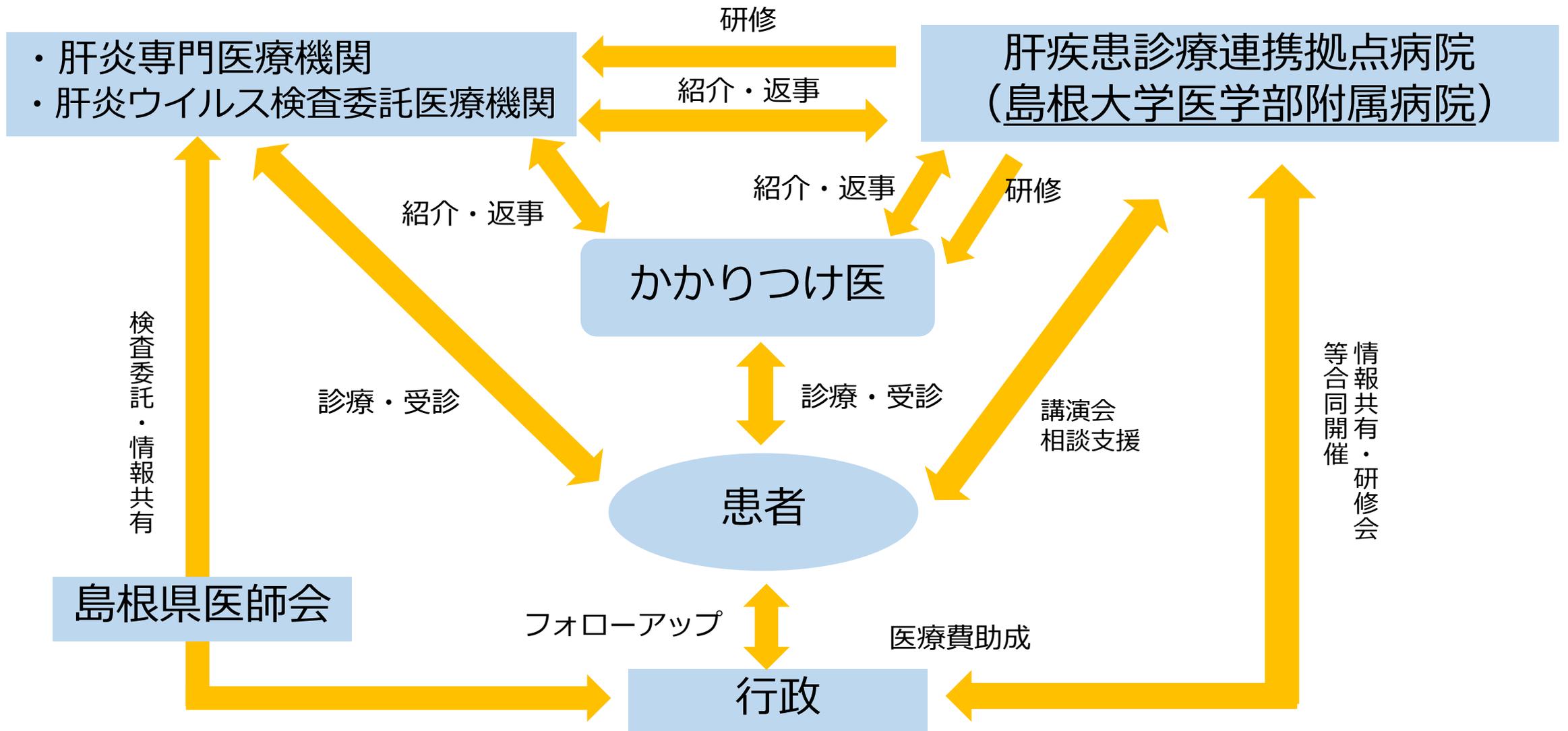
男性 : 36.3を31.2 (14%減) 以下に

女性 : 12.5を11.0 (12%減) 以下に

⇒

島根県男性	33.3 (8.3%減)
島根県女性	10.2 (18.4%減)

島根県の肝炎対策に係る連携体制



本日の内容

- 肝炎ウイルス検査等の推進
- 肝炎医療の推進
- 正しい知識の普及
- 情報提供・相談支援の充実

予防のための施策

- 県民、特に働く人々（職域）での啓発
- 肝炎ウイルス検査実施医療機関での肝炎予防の啓発
- 感染リスクの高い県民に対し、B型肝炎ワクチン接種を推奨

検査体制の充実

- 肝炎ウイルス検査の周知徹底
- 職域で検査できる体制づくり
- 肝炎医療コーディネーターによる受検及び受診勧奨
- 拠点病院による肝炎ウイルス検査等に関する研修の実施

医療提供体制の確保

- 精密検査の受診勧奨
- **肝炎医療コーディネーターの育成及び活躍の推進**
- 拠点病院による治療等に関する研修の実施
- 医療費助成制度・精密検査助成制度の普及啓発

普及啓発・人権尊重

- 相談窓口の周知
- 肝臓週間での集中した啓発活動
- 若年層への啓発

その他の施策

- 肝疾患相談センター・保健所での相談窓口の周知
- 肝臓機能障害に関する身体障害者手帳の普及啓発
- 肝炎に関する調査・分析

島根県肝炎医療コーディネーター

■ 目的

県民への肝炎医療に関する普及啓発、肝炎患者や肝炎ウイルス検査陽性者等へ適切な肝炎医療や情報提供等の支援をし、島根県の肝炎対策を一層推進すること

平成27年度 養成研修開始

平成29年度 「島根県肝炎医療コーディネーターの養成及び活用に関する要綱」策定

■ 認定

県が実施する養成研修を受講した者
(継続研修を3年連続未受講の場合は登録取消)

■ 対象

- 一 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療事務等の保健医療関係者
- 二 保健所又は市町村の肝炎対策担当者
- 三 民間企業、医療保険者等職域の健康管理担当者
- 四 教育機関に勤務する者(教員、養護教諭、事務職員等)
- 五 肝炎患者若しくはその家族、その他肝炎の予防及び肝炎患者の支援の推進に意欲を有する者
(患者会会員、福祉関係者等)



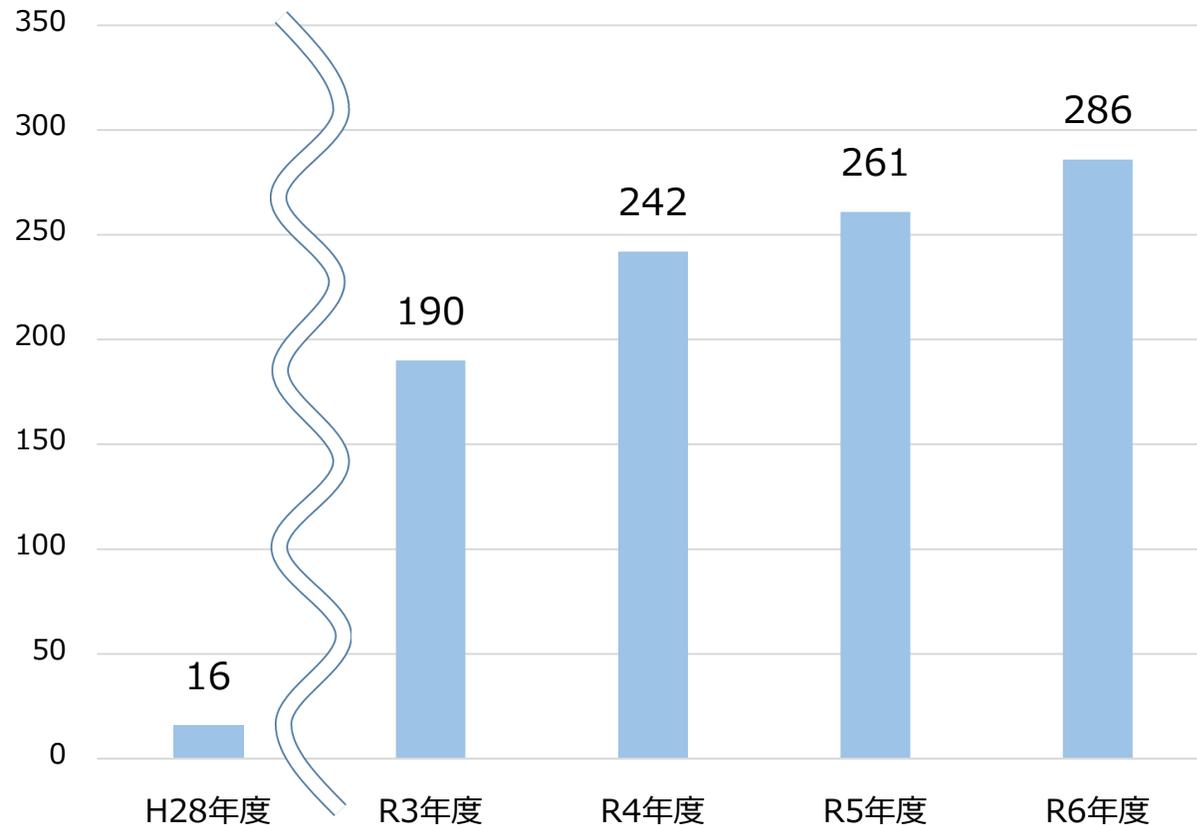
■ 登録者数

286名 (令和6年4月1日時点)

肝炎医療コーディネーター数の推移

肝炎医療コーディネーター登録者数

(各年度4月1日時点)



登録者数は徐々に増加している

【登録職種】

医師、看護師、臨床検査技師、薬剤師
MSW、医療事務、管理栄養士、社会福祉士、事務職、養護教諭など

肝炎医療コーディネーターの名簿を拠点病院と共有

⇒肝臓病教室や研修会の案内を拠点病院からメールでコーディネーターへ送付

肝炎医療コーディネーターの取り組み

○普及啓発

- ・肝炎の検査や治療に関する普及啓発
- ・肝臓週間にかかるキャンペーン参加
- ・肝炎患者等を支援するための制度や窓口の案内

○個別相談、受検・受診勧奨

- ・肝炎ウイルス検査受検状況の確認
- ・肝炎ウイルス検査未受検者への受検勧奨
- ・肝炎の検査や治療に関する情報提供、相談助言
- ・肝炎患者等への受診勧奨

○肝炎ウイルス検査受検証明カードの配布

島根県肝炎医療コーディネーター養成・継続研修にて活動を共有



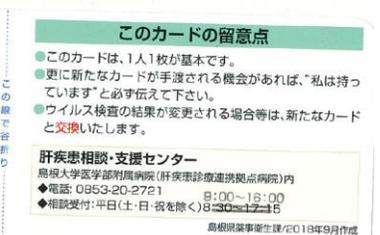
●氏名	_____
●検査を受けた日(時期)	_____年 _____月 _____日
●検査を受けた施設名	_____
認定第 _____号	配布年月日 _____



●検査結果は、下記にご自身で記入願います。*

B型肝炎(HBs抗原)	(+ ・ -)
C型肝炎(HCV抗体)	(+ ・ -)

*結果記入は、肝炎医療コーディネーターへ依頼もできます。



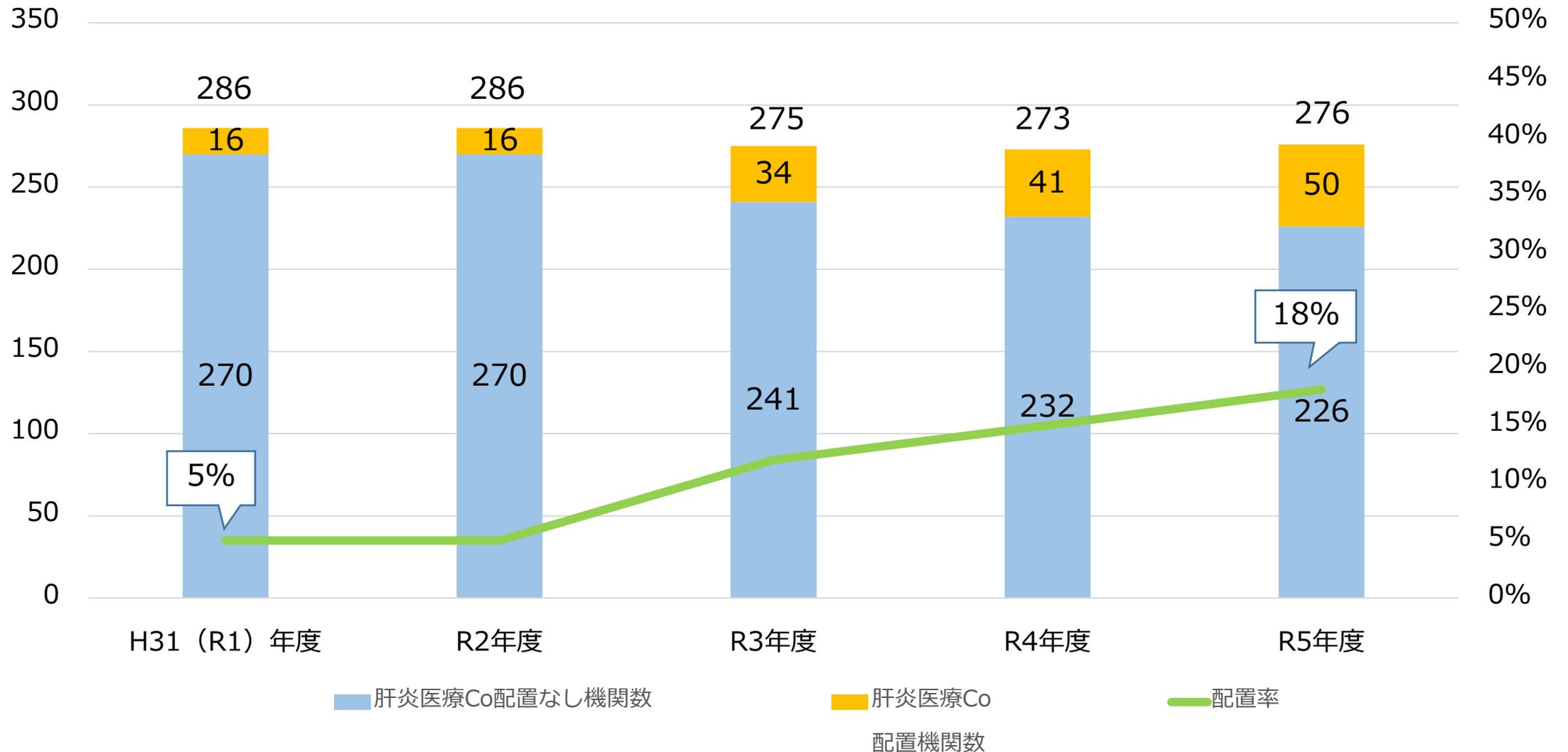
肝炎ウイルス検査委託医療機関への委託料

肝炎医療コーディネーター配置医療機関にインセンティブを付与する
(H31年度～)

(参考：R6年度委託料)

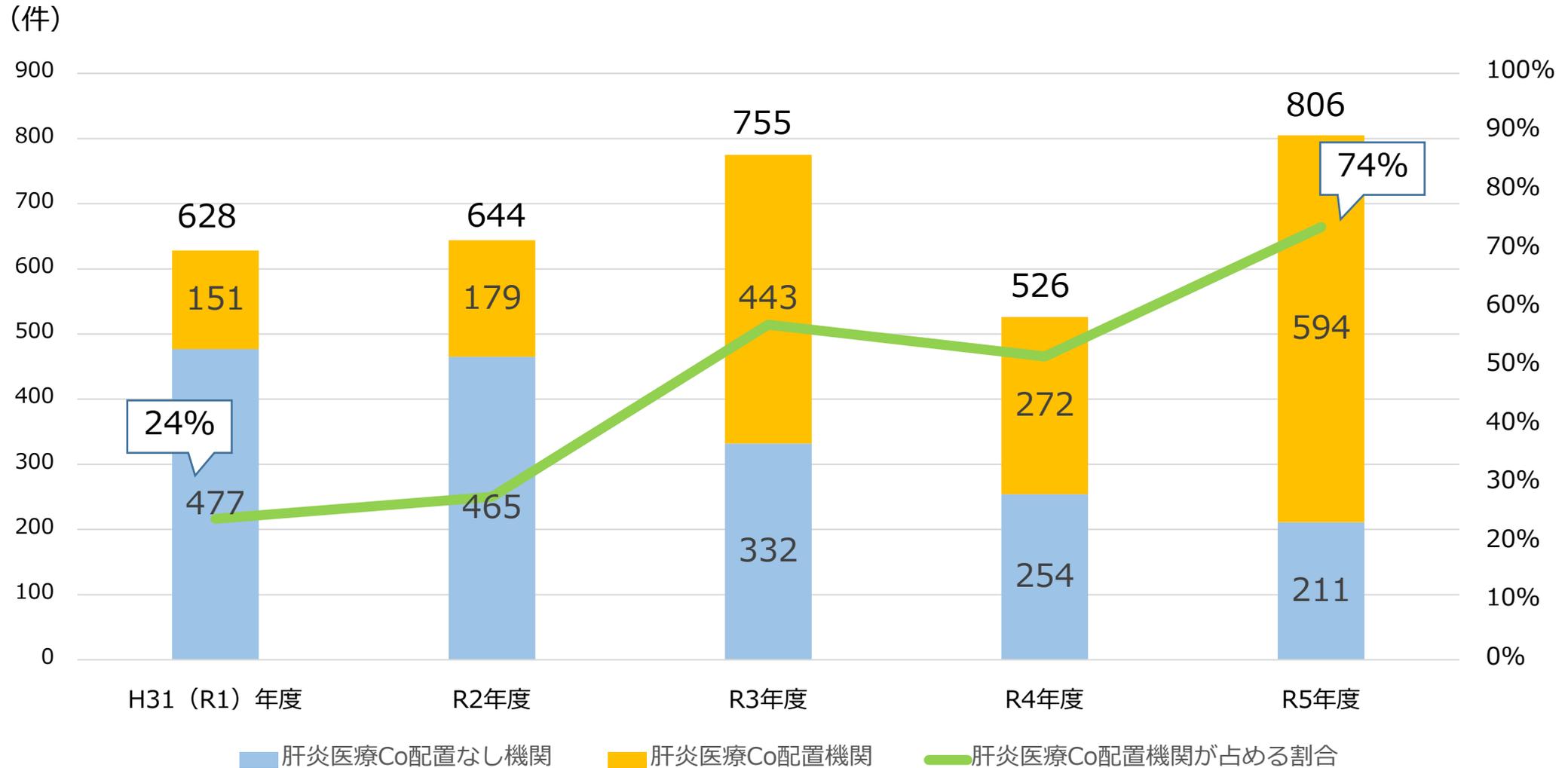
検査種別		単価	
		島根県肝炎医療コーディネーターの配置のある検査実施医療機関	島根県肝炎医療コーディネーターの配置のない検査実施医療機関
基本型 (B型 + C型)	核酸増幅検査が不要な場合	8, 320円	5, 960円
	核酸増幅検査を実施した場合	13, 940円	10, 080円
C型のみ	核酸増幅検査が不要な場合	7, 440円	5, 080円
	核酸増幅検査を実施した場合	13, 060円	9, 200円
B型のみ		7, 300円	4, 940円

肝炎ウイルス検査委託医療機関数と肝炎医療コーディネーター配置率の推移



委託医療機関における肝炎医療コーディネーター配置率は徐々に増加しているが、まだ低い状況にある

肝炎ウイルス検査委託医療機関における検査件数と検査数における肝炎医療コーディネーター配置機関が占める割合



新型コロナによる影響もあり、R1～R4年度は検査数に伸び悩み
検査数における肝炎医療コーディネーター配置機関が占める割合は増加している

肝炎ウイルス検査委託医療機関へのアンケート実施 (拠点病院)

○全ての委託医療機関へアンケートを実施（R4年度に2回実施）

・肝炎医療コーディネーター配置により委託料の単価が上がることを知っていた機関

1回目 39% （実施機関数：302機関 回答機関数：173機関）

2回目 56% （実施機関数：300機関 回答機関数：138機関）

→引き続き制度の周知や受検促進の取り組みを推進していく必要がある。

- ・肝炎対策協議会にて情報共有し、取組の参考としている
- ・アンケート実施が委託医療機関側へ制度等の周知や意識づけとなっている

今後の取り組み

- 肝炎ウイルス検査委託医療機関への、肝炎医療コーディネーター配置率上昇に向けた働きかけの継続
- 肝炎医療コーディネーター活動共有のため、肝炎医療コーディネーター養成・継続研修にて活動報告
- 各種研修会や県ホームページ等を通じ、肝炎医療コーディネーターの活動を県民へ周知

ご清聴ありがとうございました

